



2024年4月26日

各 位

会 社 名 富士紡ホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 井上 雅偉
(コード番号：3104 東証プライム)
問合せ先 取 締 役 佐々木 辰也
電 話 03-3665-7612

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、企業価値向上を継続的に図ることを目的として、毎年、取締役会の実効性評価を実施しております。

本日開催の取締役会において、2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日)の取締役会の実効性に関する分析、評価を行いましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

取締役8名(内、社外取締役3名)・監査役4名(内、社外監査役3名)に対して評価の趣旨等を説明のうえ質問票を配布し、全員からの回答により得られた意見等に基づき、分析・評価を実施いたしました。

尚、質問内容の妥当性検証と、回答集計の確認を外部弁護士に業務委託しております。

【質問内容】：2023年度における当社取締役会の実効性について(37項目)

「取締役会の構成」「取締役会の運営」「取締役会の議題」「取締役会を支える体制」「株主との対話」

【回答方法】：3段階評価および自由回答による指摘・コメント、無記名方式

2. 2023年度の分析・評価結果の概要

当社取締役会は、過年度の実効性評価の結果を踏まえて各種改善策に取り組み、本年度においても次のような主な取組みの実施状況から、実効性が確保できていると分析・評価しました。

- ・当社取締役会の構成は、豊富な経営経験と幅広い見識を有する社外取締役やグローバルで多様な人材で構成され、当社の事業内容・規模からみて、十分な体制となっていること。
- ・当社取締役会の運営は、社外役員からの意見等の促進、審議の充実を図る取組みが継続して行われていること。
- ・当社取締役会の審議は、議題の選定や審議時間等概ね適切であり、中長期の成長戦略やサステナビリティに関する議論の深耕に取り組んでいること。また、独立社外取締役が過半数を占める指名委員会、報酬委員会を通じて、課題の共通認識形成を図っていること。
- ・当社取締役会を支える体制については、社外役員の事業部門ヒアリングや事業場視察を積極的に実施し、外部講師によるESGに関する勉強会開催等、取締役会の機能向上が図られていること。

3. 今後の対応

当社取締役会は、引き続き執行への権限委譲を図り、中長期の成長戦略や、地政学リスクやサプライチェーンの安全確保等、事業の課題やリスクへの対応など重要案件の議論を深め、社外役員とのコミュニケーションの一層の充実等に継続的に取り組むことで、取締役会の更なる実効性向上を図り、当社グループの持続的成長の実現と中長期的な企業価値の向上をめざしてまいります。

以 上